

## 知の創造研究部会の活動概要（2016年3月19日）知の創造研究部会長 植木英雄

### 知の創造研究部会の目的：

知の創造研究部会では、先進企業における知の創造がどのような要因や条件により促進されるのか、また企業内外の環境変化に適応した知の創造と経営革新のプロセスなどを事例研究による探索から明らかにします。また、異業種・異分野間の知的交流に富む**クリエーティブな研究会の「場」**で新たな知や発想の気付きなどを共有・協創し、「知の創造を促進するマネジメント・モデル」を考察して、SECIモデル、デザイン思考、フレームワーク思考等の実践と事例研究を行います。ゲスト講師を交えて、パネル討論会も行います。研究会は年5回程度、金曜の夜大手町ビル会議室で行い、終了後に交流懇親会も行います。

### 2015年度 知の創造研究部会（第31回～第35回）の概要；

【第31回】2015年3月6日（金）18:00～21:30

会場：日本ビル6階662区 TIP S/3×3Labo

報告1：18:05～19:05 杉本清香 氏（拓殖大学、駒澤大学講師）

テーマ：「医療系のSNSの活用および集合知の可能性と限界」

報告2：19:10～20:30 鹽野敬彦 氏、相村茉莉子 氏、八木橋昌也 氏（日本アイ・ビー・エム（株）人事LK&PD部長、GBSLK, コラボレーションエナジャイザー）

テーマ：「KMによる0から∞の創造—IBMにおけるLearning & KMの実践—」

終了後懇親会、研究会参加者50名

【第32回】2015年6月19日（金）18:00～21:30

会場：東経大 大手町サテライトオフィス 大手町ビル533号室

報告1：岡本 義輝 氏 宇都宮大学 多文化公共圏センター 研究員  
（元シャープマレーシア社長）

テーマ：「R&Dの組織・人材の現地化は何故進まないのか—  
日系家電企業の実態と要因の解明—」

報告2：ベイホナン ライアン 氏 エクスペリアンスジャパン（株）ソフトエンジニア

テーマ：「異文化間のコミュニケーション対話力を如何に身につけるか」

司会： 植木英雄・東京経済大学教授

終了後懇親会、研究会参加者32名

【第33回】2015年8月29日（土）13:30～19:00

会場：電気通信大学東7号館4F415研修室（懇親会場は隣のロビー）

パネリストと論題：

1. 増田典生 氏（株）日立情報・通信システム社ブランド・コミュニケーション本部

ブランド戦略部長

論題：「日立グループのブランドマネジメント戦略とインナーブランディング施策」

2. 丸谷真美 氏 (株) 東芝デザインセンターUX デザイン研究主務

論題：「ユーザーエクスペリエンスデザインについて」

3. 萩原 剛 氏 オムロンヘルスケア (株) デザインコミュニケーション部

シニアデザイナー

論題：「ヘルスケア商品 (ウェアラブル機器) の企画・デザイン、商品開発」

4. 太田光洋 氏 スリーエムジャパン (株) 製品マーケティング部ミーティング

ソリューション マネジャー

論題：「Customer Technical Center (CTC) での顧客との協働化とデザイン思考の導入経緯・実践事例」

司会：植木英雄 氏 東京経済大学教授・研究部会長

終了後懇親会、研究会参加者 42 名

【第 34 回】2015 年 11 月 13 日 (金) 18:00～21:30

会場：東経大 大手町サテライトオフィス 大手町ビル 533 号室

報告 1 ; 田島浩太 氏 (株) クーロンヌジャパン社長・法政大学大学院政策創造研究科

論題：「多店舗展開を進める製造・販売業における店長の成功阻害要因の研究—知識創造理論を用いた製パン業の事例分析—」

報告 2 ; 加藤鴻介教授 金沢工業大学 情報フロンティア学部 経営情報学科

大学院 ビジネスアーキテクト専攻

論題：「生産計画知の創造—バランスド KPI による例外要求対応時の組織知—」

コメンテータ：安部博文・電気通信大学特任教授

司会： 植木英雄・東京経済大学教授

終了後懇親会、研究会参加者 22 名

【第 35 回】2016 年 1 月 29 日 (金) 18:00～21:30

会場：東経大 大手町サテライトオフィス 大手町ビル 533 号室

新年パネルディスカッション テーマ：

「ソフトウェアのクリエイティブな開発を促す組織と人財育成」

パネリスト： 谷島宣之氏 (日経 BP イノベーション ICT 研究所 上席研究員)

瀬川隆司氏 (日本HP株式会社テクノロジーコンサルティング本部長)

コメンテータ： 荒木聖史氏 (NEC 通信システム株式会社 技術管理本部主任)

司会： 植木英雄・東京経済大学教授

終了後懇親会、研究会参加者 32 名

新規参加者 (他部会との併用歓迎) を募集中です。知的ネットワークの輪を共に広げます。